

会 議 要 旨

会議名	令和5年度 第2回館山市下水道事業審議会
開催日	令和5年11月21日(火)
開催場所	鏡ヶ浦クリーンセンター 2階会議室 午前10時～11時45分
出席者	委員(10名) ※敬称略、委員名簿順 松坂 誠一 山内 豊 小林 正幸 伏原 由美 鈴木 彰 滝口 恵子 角田 吉夫 鈴木 久雄 藤井 浩一 長谷川 秀徳 講師(1名) ※敬称略 遠藤 誠作(総務省・経営財務マネジメント強化事業アドバイザー) 事務局(7名) 建設環境部長 都市計画課長 下水道室長 下水道室下水道管理係長、下水道施設整備係長、他下水道室職員2名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	1名
会議概要・結果等	①部長挨拶 ②遠藤アドバイザーの講義 【講義内容】 <ul style="list-style-type: none">・館山市下水道事業の財政状況について・今後の展望 【質疑】 <ul style="list-style-type: none">・事業開始当初の料金設定はどのように決めたのか。 →館山市近隣には下水道事業を行っている市町村が無いため、類似団体を参考にして設定している。・類似団体の料金設定をそのまま適用したのか。 →類似団体の財政規模は様々であることと同時に事業初の料金設定であったことから、今回の論点となっている経費回収の観点よりは使用者に納得していただける点を重視して設定している。・今後、どのような点に留意して事業を進めるべきか。 →更新の是非を検討する、下水道料金の改定をすることが大事。・下水道事業の厳しい現状を地元の会合等で議題にするべきか。 →厳しい現状については周知をしてもらう必要があるなのでぜひ情報の共有を行ってほしい。特に下水道を使用されている方にはご理解いただけるように説明をお願いしたい。

・下水道事業にこれだけの経費がかかっているという事実は市民全体に周知すべきか。
→まずは審議会の委員の皆様と事務局の間でこれまでかかった費用とこれから発生する経費を詳細な数字を基に再確認した後、市民に分かりやすく伝えていくことが好ましい。

③公共下水道事業に係る経営戦略の改定の中間報告について

【事務局からの説明】

- ・経営戦略策定にあたり調査した内容の結果報告
- ・経営戦略策定の進行状況について

【質疑】

- ・一般的な家庭における使用料金はどのくらいか。
- 決算統計の基準(1か月で20 m³使用)では館山市においては2660円となります。

④社会資本総合整備計画における事後評価について

【事務局からの説明】

- ・事後評価についての説明

【質疑なし】

⑤その他

【意見】

- ・接続率はいくつか。また、未接続件数はいくつか。未接続世帯への推奨等を行っているのか。
- 令和4年度決算で接続率は86.1%、未接続軒数は752件です。推奨は随時行っております。